



わかば

2018. 6. 16
第18-10号
文責 校長 信國 寿敏

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm> 毎週火曜日更新

重点目標 一人一人が輝く教育 ～期待登校・満足下校～

頑張る子どもたちに喝采を・・・応援団員、掃除する子



赤組 応援団



白組 応援団

学校通信「わかば」の編集の基本は、学校からの事務的な連絡や情報提供だけでなく、日ごろ見る機会の少ない教育活動の一端や子供たちの頑張り、学びのよさなどを、保護者の皆様に伝えていければと編集に心がけています。子どもたち一人ひとり誰もが頑張っていますが、全ての子の頑張りを紹介することは難しく、私なりの気づきや感じたことが中心となっていることは、ご容赦願います。

さて、6月30日(土)の運動会に向けて、赤組、白組それぞれが応援団長を中心に、廊下等の空きスペースを利用して、熱心に振り付けの確認やダンスの練習に励んでいます。(※団員名等は、次号で紹介します)

応援団員は、活動を通して友好を深め、生涯の友を見出すかもしれない貴重な価値ある体験をしているものと思います。練習の成果を運動会で披露しますので、盛大な応援、拍手喝さいをお願いします。

また、目立つことなく地道に頑張っている子もいます。

弁当の時間は、子どもたちにとっては、何よりの喜びの時間です。食後は、ジムや運動場などで、遊びや語り、読書を楽しんでいます。

右の写真は、テーブルの下までほうきを差し入れ、ごみを掃いている2年生の様子です。「先生から頼まれたのかな」と尋ねると、自主的にやっているとの返事でした。頼まれたからでもなく、また褒められるためにするのもない、人知れず地道に頑張る子の姿に感心しました。



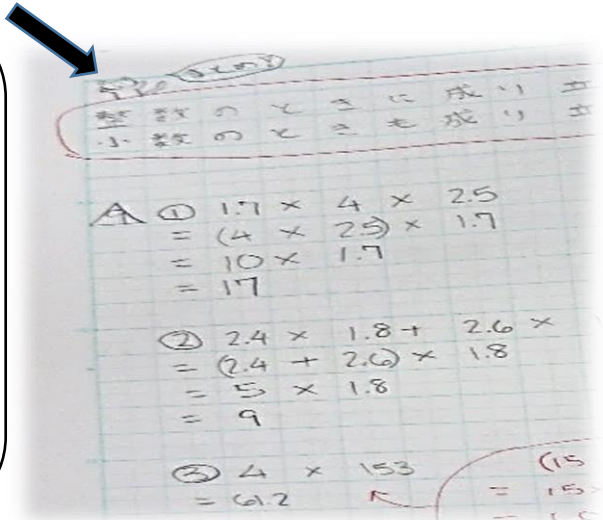
学校内を廻る折に、安全委員さんや来校の方とお話をする機会があり、「同じ福岡ですよ」「私たちも久留米出身です」など、同郷の方から声をかけていただき、やはり嬉しいものです。

また最近、「わかばを楽しみにしています」「校長先生のキャラクター、かわいいですね」など、わかばについてもご意見をいただくようになりました。9日には、「わかばを通して、我が子の将来の成長過程が見えるようで、大きくなるのが楽しみです。(幼稚部保護者)」とありました。これからも、子どもたちや先生方のよさ、頑張りなどを伝えていきたいと思っています。

ノートのとり方は、思考の整理につながります。Ⅲ・・・個性あるノート(小学部5年)



このノートのよさは、これまで2回紹介したノートのように、丁寧で分かりやすく、色で区別している整理のよさが、何よりも素晴らしいです。加えて、もう一つ。それは、矢印の所に描かれたネコのキャラクターです。
度を過ぎれば、学習ノートとしてはいけません。学習者自身が、自分をネコに擬人化させ、学びを強く意識しているのではないかと思います。自分自身に向かって内心語で、「まとめだから大事だよ。ニャオ!」と、言っているような、個性あるノートです。



児童生徒の作品紹介 VI

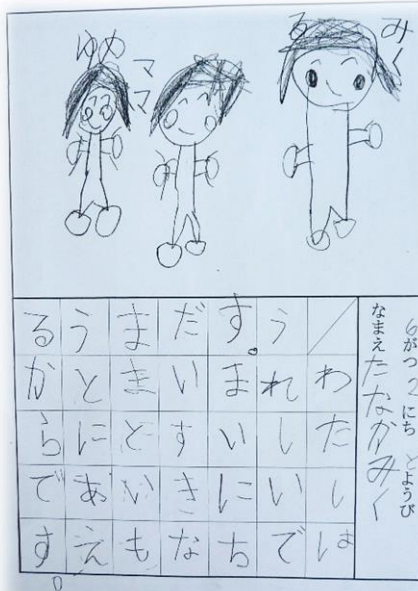


6月30日(土)運動会

今回も1年生の作品3点です。只今、各学年とも海外子女文芸コンクール(財団)出品に向けて専念していますので、多くの作品の紹介は、今しばらくお待ちください。 校長 信國 寿敏



1年 クラーク リゅうおん



1年 たなか みく



1年 ホフマン えりな



文章を書いているさなかの子供たちの頭の中には、たくさんの嬉しい画像、愉快的場面、楽しいおしゃべりなど音声がいっぱいあるのでしょうか。そして、その中のうれしい感情の時の選りすぐりの一枚の静止画像が、絵となっているようです。

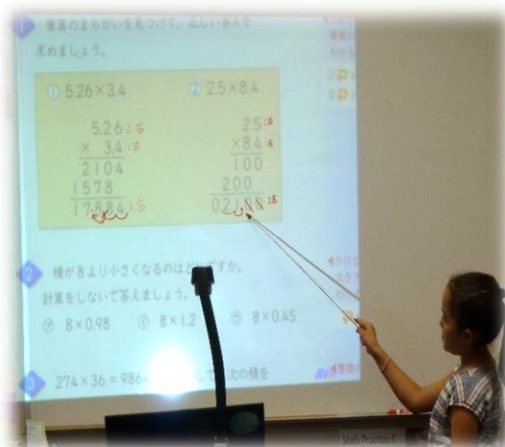
主語がはっきりとしており、どのような理由でうれしいのかがはっきりと書かれています。それぞれの絵には、大好きな友だちやおかあさん、妹さんが登場していて、誰が誰であるかが分かりやすいように文字で示したり、体の大小、洋服で表したりする工夫があります。

四コマ漫画風の絵は、ストーリー性のある場面と観察力のすごさを感じます。

順序よく整理していないと難しい説明発表・・・算数的活動 説明する力(小学部5年)

なぜその答えになるのかを全体場で説明するには、相当の勇気と順序だった思考の整理ができていないと難しいものです。なぜそうなるのかを、聞く人に分かりやすく、順序だてて説明する力が求められます。

右の写真は、自分の書いた答えがどうしてそうなるかをさし棒で示しながら、順序良く説明している様子です。一般的には、「私は、まず・・・次に・・・最後に・・・だから答えは・・・になります。どうですか」の順で、自分自身の思考の順序を整理して、説明していきます。説明することは、自分自身の思考の整理です。先生のさし棒を持ち、先生から「〇〇先生の話を楽しみましょう」と、言われて嬉しかったようです。拍手の中、笑顔で席に戻りました。



「定規」と「ものさし」はどう違う？・・・いつも使おう！ひっ算や答えの下線(小学部3年)

いつも学習用に持ってきている定規ですが、出番は多いでしょうか。ものさしは、「長さ」を測るための物で、端がゼロとなっています。一方、定規は、直線や曲線を描く物で、目盛り付きは、エンピツがあてられるよう、端からゼロにはなっていません。

さて、写真のように、定規をあてしっかりと線を引くことは大事です。定規またはものさしのいずれでもよいと思います。学習者がきちんとやっという心構え、丁寧なノートになり、間違いも少なくなります。



指を折って、五七五と季語の俳句にチャレンジ・・・海外作品応募俳句づくり(小学部3年)

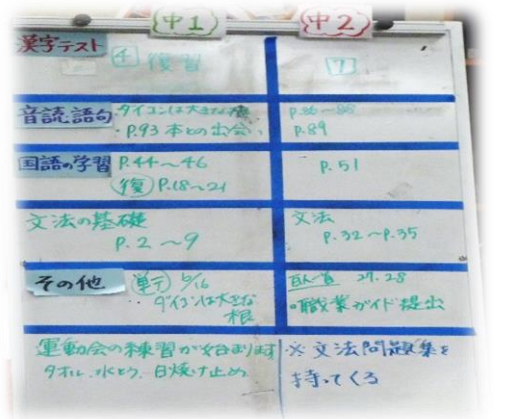
写真は、指を折りながら五七五の俳句づくりに果敢にチャレンジする3年生です。作文や俳句にしても、心が動かないと結構難しいものです。前回の9日には、急にバラバラと大きな音をたて雹(ひょう)が降ってきました。学習どころではない驚きと興奮を感じていたので、その時が一番心が動き、俳句づくりもしやすかったかもしれません。

思い出話をしたり、写真や映像、土産物などを見たり手にしたりすると、発想の手助けとなります。



自覚と意識を培う(中学校1年)

教室の左前方に大きな模造紙に、「中1」「中2」の二つの欄があり、「国語の学習」「持ってくるもの」などが、一目でわかるように掲示してあります。たぶん、自分で書き写すのでしょうか。小学生であれば、プリントにして渡すところでしょうが、そこは中学生ですので、自覚と責任を培う上で、あえて書かせることはよいことではないかと思えます。書くには、まずは読まねばなりません。読んで書くことをとおして、自覚と意識は培われていきます。



言葉をうまく使うテクニックがすごい！・・・園児に合った言葉(幼稚部)

幼稚部は担任が二人で、学びごとに主務者が全体を進め、サブ役は机間巡視をしながら支援していく、チームティーチング(TT)形式で学習を進めています。

さて、写真は折り紙の指導です。「ここここを合わせて・・・」や「ここを折って・・・」とは言わずに、「こっちと、こっちを、ぎゅんと曲げて、こんにちはさせましょう」「ここは、お母さんのように、手でアイロンをぎゅっとかけてあげましょう」と、言われました。

わかりやすい言葉での説明なので、すぐにまねをして、「こんにちは」「アイロンだ」などの活動になりました。言葉の使い方が、実に上手いなと感心しました。



新しい学校事務の紹介



ライター 聡美(さとみ)

初めまして。3人の息子も成長して1人また1人と旅立ち、今度は、私が旅立つ順番になりました！

長年のブランクがあるので、少々まごつくこともあるかと思いますが、学校運営が円滑に行われるよう、お手伝い出来ればと思います。

生まれ育ちは大阪ですが、その後、奈良、札幌、東京、ニューヨーク、テキサス、アリゾナと各地を転々とし、ここオレゴンに流れ着いて早8年になります。

趣味は、読書に陶芸、旅行、食べ歩きなどです。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



運動会開催にあたって

- (1) 決められた場所以外は、テントが使用できませんので陽射しや暑さ対策をお願いします。
 - ◆帽子、タオル等を準備してください。 ◆水筒を忘れないようにしましょう。
- (2) 気温や天候、児童生徒の体調によっては、途中でプログラム変更や中止する場合があります。
- (3) 路上駐車は絶対にしないよう、お願い致します。
 - ◆学校の駐車場が満車の場合は、駐車場誘導係の指示に従い、J A E 駐車場に移動してください。学校・J A E間のシャトルバスを随時運行していますので、ご利用ください。
 - ◆ご家族・ご友人等の乗り合いにご協力ください。
- (4) 運動会終了後のお迎えについて
運動会終了後、全校児童生徒は一旦教室に戻ります。その後、下記の指定の場所で保護者のお迎えを待ちます。保護者の皆様は、運動場ではなく、必ず指定の場所にてお迎えください。
 - ◆小学部1～3年生まで 《各教室前》 ◆小学部4年生以上 《カフェテリア》

★7月7日(土)は、休校です。(独立記念日)

★7月14日(土)、21日(土)は、授業日です。

★6月29日、金曜日の授業日は、幼稚部はお休みです。

